

# 子どもの水辺サポートセンター 活動事例の紹介

子どもたちの川での環境学習・自然体験活動のお手伝いを致します。

- 「子どもの水辺」登録の推進
- 資機材貸し出し・環境教育教材の紹介
- 全国事例研修会の開催
- 講習会の開催（ネイチャーゲーム、プロジェクトWET）
- 人材派遣、コーディネート などなど



水 辺 に 子 ど も の に ぎ わ い を  
子どもの水辺サポートセンター

〒104-0042 東京都中央区入船1-9-12 財団法人河川環境管理財団2階  
TEL:03-3297-2608 FAX:03-3297-2677 担当:菅原、細見、川口  
e-mail: [msc@mizube-support-center.org](mailto:msc@mizube-support-center.org)  
<http://www.mizube-support-center.org>

# 『「子どもの水辺」再発見プロジェクト』 「子どもの水辺」登録業務

## ■子どもの水辺とは

平成11年度より、文部省・建設省・環境庁（当時）の3省が連携して『「子どもの水辺」再発見プロジェクト』を進めています。

このプロジェクトは、子どもたちの河川の利用を促進し、地域における子どもたちの体験活動の充実を図ろうとするものです。

各地域において、水辺を活用した体験学習や環境学習等の活動を行っている方々、あるいは、これから行おうとする方々を集めて「子どもの水辺協議会」を設置し、子どもたちが安全に遊べるようなフィールドを「子どもの水辺」として「子どもの水辺サポートセンター」に登録して下さい。

## ■登録するメリット

登録された「子どもの水辺協議会」は、

○各種教材・資料や川に関する情報の提供、

○サポートセンター会議室の無料利用、

○ニュースレター等の情報誌の発刊と提供

○サポートセンター主催の各種講習会への優待、

○人材のコーディネート、

○資機材の無料貸し出し、

など体験活動に際しての様々なサポートを「子どもの水辺サポートセンター」から受けることが出来ます。

## ■登録料

登録料は一切かかりません。無料で様々な支援を受けられます。

## ■登録資格

地域の水辺を活用した体験学習や環境学習等の活動を行っている方々、あるいは、これから行おうとする方々全てに登録資格があります。

## ■登録方法

登録用紙は、子どもの水辺サポートセンター ホームページよりダウンロードできます。

<http://www.mizube-support-center.org>

# 「子どもの水辺サポートセンター」でご利用になれる 資機材・環境教育教材

## 資機材のレンタル

ライフジャケット

(大人用 子供用 プロ用の3種類)

ヘルメット

スローロープ

水中マイク

水質パックテスト

(COD NH4 NO3の3種)

流速計

バッジ製作機 (缶バッジの製作)



## 環境教育教材の閲覧

環境教育関係図書

川をテーマとした環境教育  
体験活動などに関する資料  
(河川整備基金成果)

川に関する副読本・ビデオ



# 「川を活かした環境学習・体験学習に関する全国事例研修会」の開催

「総合的な学習の時間」等において、川を活用した子どもたちの環境学習や自然体験活動を推進するため、全国の先進的な取り組みや、活動を行うにあたって必要な知識を紹介。

## 内容

- ・ 先進的な取り組みを行っている学校の事例紹介
- ・ 川での学習材料の発見、展開方法
- ・ 安全な活動のための基礎知識 等

## 参加者数

小中学校の教員、行政関係者など 122 名

## 開催概要

開催日：平成 14 年 8 月 22、23 日

会 場：幕張メッセ

主 催：子どもの水辺サポートセンター

後 援：文部科学省、国土交通省、環境省 等



# 川における自然体験プログラム 「川のネイチャーゲーム」の実施

## 川における自然体験プログラム紹介

川における環境教育の例として、水辺で子どもたちが自然の持つ不思議や仕組みを学び、自然と自分が一体であることに気付く「川のネイチャーゲーム」を「総合的な学習の時間」で実施

### 「川のネイチャーゲーム」

ゲーム名	解説
「ノーズ」「動物質問室」	・指導員と生徒とのアイスブレイキング ・クイズ形式で楽しみながら川原の生き物たちに興味や関心を持つ。
「フィールドビンゴ」	・自然の物や音も対象としたビンゴカードにより、五感を使って、川原の様々な自然を感じる。
「フィールドポエム」	・グループ毎に川原で感じた思いをもとに共同で1つの詩をつくる。
「ジグソーストーン」	・グループ毎に原紙の上に川原の様々な色・大きさ・形の石でパズルのように動物の形をつくる。
「川原の美術館」	・川原の風景、石や植物でつくったオブジェを「額」の中におさめる。



動物質問室



川原の美術館



フィールドポエム

ネイチャーゲームのお問い合わせは下記まで。  
 社団法人日本ネイチャーゲーム協会  
 〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-18-20  
 ルックハイツ202  
 TEL 03-5291-5630  
<http://www.naturegame.or.jp>



# プロジェクト WET に関する講習会の開催

## 水に関する教育者支援プログラム紹介

米国の川や水に関するユニークな体験型環境教育プログラム、「プロジェクト WET (Water Education for Teachers)」の講習会を東京、大阪で開催いたしました。

### 「アクティビティの体験」

プログラム WET のアクティビティは、教師、水資源管理者、科学者等の専門家により開発されたもので、実地検証された91活動があります。今回、この中から、4つのアクティビティを紹介し、教育関係者をはじめ80名を超える参加者が体験しました。

- |                         |              |
|-------------------------|--------------|
| ①The Incredible Journey | ： 途方もない水の旅。  |
| ②Aqua Bodies            | ： 体は水で出来ている。 |
| ③Sum of the parts       | ： 全体でとらえると。  |
| ④Imagine                | ： 想像してみよう。   |

※当日の詳しい講演内容・資料については子どもの水辺サポートセンターホームページをご覧ください。



「途方もない水の旅」



「全体でとらえると」  
(各グループの発表に講師の方がコメント)

# 小中学校での「総合的な学習の時間」における 環境学習・自然体験活動の支援

## 子どもの水辺サポートセンターの役割

子どもたちでにぎわう水辺の復活をめざし、活動をコーディネートできる人材の紹介や、ライフジャケットなどの活動に必要な機材の貸し出し、各種講習会の開催などを通じて、地域の方々や先生方の活動を支援

### 学校現場における活動例（府中市四谷小学校）

【テーマ：『流れる水のはたらき』（小学5年生）】

- ・川に入って水の流れを体感しよう
- ・流れをボートで体験しよう（Eボートに乗ってみる）
- ・川の中をカメラで見よう（水中カメラで流れの様子を水中からみる）



身体の不自由な子どもも一緒に参加



人間ダムで流水を体感



ライフジャケットを着用して流される体験

**■お問合せはこちらまで**

〒104-0042 東京都中央区入船1-9-12 財団法人河川環境管理財団2階

TEL:03-3297-2608 FAX:03-3297-2677 担当:菅原、細見

e-mail: [msc@mizube-support-center.org](mailto:msc@mizube-support-center.org)

<http://www.mizube-support-center.org>

---